The Zoological Society of Japan

Echinodermata Ophuroidea の Pleuteus larva を時々捕へたり

Tunicata *Appendicularia* 三種 *Doliolum* の有性生殖期のものと無性生殖期のものを *Salpa* は一度獨身ものを捕へたり

暖き風も強からざる早朝風に對せる岸近く網を引くときは意外に多く得物を捕へ得るとあり海藻の繁茂せる近傍は波靜なれば表面採集には適當の所と思はる、種々のものを採集するには海の極の表面よりも一尺程深く網を引く方よき樣に思はる唯々表面のみなれは硅藻と夜光蟲のみて困るとあり

三崎臨海實驗所ＡＢ生

●伊豆國戸田灣海面採集記

戸田灣は伊豆國君澤郡にあり南、東及北は達磨山の連峯を負ひ西は駿河灣に面す然れども其多分は海中に突出する一帶の白沙青松により扼せらる故に灣内は恰も囊の如く風伯雨師暴威を逞すと雖ども曾て濁浪澎湃することなく海水常に清澄なり

故弘田貞守君漫遊の途次此地を相して動物採集に恰好なりと稱せり予明治二十七年十二月修善寺より徑路を踏みて玆に到り風に抑留せられて滯在三日略ほ地形を知り弘田君の説を是認したり因て去冬十二月三十日より一月三日迄優遊滯在し海面採集を試むること前後二回なりしが其結果は實に意外なりたり

採集品の主なるものは切甲類(甚だ少數)ハイドラクラゲ管水母(種々の形態)アッペンデキラリア、矢蟲、硬骨魚の卵等にして夜光蟲の如きは殆と皆無なり之を彼三崎の採集に比すれは其寥々なること寔に驚くに堪へたり

此地の海水は清澄にして海底は砂礫なり當時は海草皆無なれども夏期に至れば漸々繁茂すと云ふ海面に浮游する動物は素より海流風向等により移動するものなれども又海底の地質、植物の有無により多寡の差ある者ならん若し果して然らんには此地の採集は好望ならずして予の前の鑑定は全く錯誤したるものならんと思ひ歸途沼津牛臥山下に滯在して海面採集に從事せらるゝ學友大森君に語

NII-Electronic Library Service

The Zoological Society of Japan

るに此事を以てせしに沼津も其憫むべきこと戸田と伯仲せりと因て其標本を一覽せしに唯新らしきものはサルバ一個のみ之れを以て觀れば戸田の失敗は必ずしも予の錯誤のみにあらずして此邊一面不景氣なるを知れり左れどこは只一度の採集なれば網を投して嘆息することもなければ同樂の諸士は此地に遊び動物學的眞價を判定せられよ

因に云ふ戸田へ東京より赴くには沼津まで滊車にて行き同地より小蒸滊船にて二時間程航行するなり此滊船は沼津の狩野川を下る故出帆の時期は定まらず唯滿潮を解纜時とす然し多くは拂曉なり但し江の浦まで馬車鐵道出來ると云へば其時は同所より定期航行すと云ふ

戸田の白沙青松の一帶を御濱と稱し保養館と云ふ海水浴場あり夏期は浴客紛々たる摸樣なれとも秋冬春の三期は客少なく館主丁寧なり廿七年には海中に簀を圍み其内にタヒ、スヾキ等を養ふを視たるも本年はなし之を問へば館主の云ふ樣養魚の規摸を大にせん爲め曩に縣廳に請ひ海面若干坪を借用し其一部を埋立て一部を養魚場とし石にて數多の區劃を造り食用魚、奇珍魚、下等動物の生棲場とし之を以て浴場に來る顧客の觀覽に供し養殖の研究用とし又魚市場の緩急に應ぜんとするなりと眞に此言の如くせば戸田や風景の佳絶と此快樂とを兼有し伊豆の一大名所となるや疑ひなかるべし

●駿州興津に於て表面動物の採集

今はハヤ數年の前となりつるが或る年冬期休業に際し余は岸上氏と共に駿州興津に在りて種々の珍奇なる表面動物を見たる事ありて當時の愉快未だに忘れざる程なるが其節余が眼に止りたれとも遂に捕獲せざりし一種の甚た奇異なる鳥賊あり其後折もあらば之を得たきものと常に思ひ暮したるに去年の末より今春に掛け公用を以て愛知縣下へ出張し歸京の途次興津を通過するを以て此機會捨つべからずと同處に下車し翌朝早速漁船を雇ひ同處の海に出て表面動物をと目掛けて採集を試みたり然るに折も惡しく二

NII-Electronic Library Service